

無料 法律相談

とき 8月20日(月)午後1時
9月12日(水)～4時

ところ 中央公民館
(部屋は1F入口案内板に掲示)

主催・連絡先 日本共産党船橋市議団
☎047(436)3030

弁護士と議員が相談を受けます
労働相談も受けています



あなたもぜひお読みください

赤旗 日刊 3,497円
日曜版 823円

日本共産党船橋市議団ニュース
2018年8月 No.222

日本共産党船橋市委員会
船橋市二和東6-41-20
TEL.047(440)5240
市議団控室【船橋市役所内】
TEL.047(436)3030
FAX.047(420)7201

第2回 定例会

ねらわれる市民負担とサービスの後退

「ごみ収集回数削減」「医療センター初診加算料値上げ」中止を

5月24日から6月27日までの35日間の日程で第2回定例会が行われました。

今議会に市長から提案された、民泊の規制基準を定める条例改正や特別支援学校のスクールバス購入契約議案などは全会一致で可決しました。

医療センターの条例改正は紹介状のない患者の初診加算料を現行の810円から5400円(歯科は3240円)に引き上げるもので、日本共産党は

反対しましたが多数で可決されました。

一般質問では、家庭ごみの収集回数の変更問題を多くの議員が取り上げましたが、週3回を維持すべきと明確に主張したのは日本共産党だけでした。

日本共産党は船橋市行財政改革推進会議の意見書の問題や、発達障害のある児童生徒への支援員の増員、精神障害者への支援体制の強化なども取り上げました。

負担増と公共の投げ捨て

―行財政改革意見書

船橋市行財政改革推進会議が3月に市に提出した「意見書」は、財源不足をことさらに強調し、市民負担増と民営化を推進する内容になっています。

歳入の確保として、運動公園や市民文化ホール・公民館の使用料、保育料、国民健康保険料、下水道使用料等々の値上げ検討と取立の強化が掲げられていいます。歳出の見直しでは、全ての市の施設に指定管理制

度導入の検討、ごみ収集のさらなる民間委託化等が提言されています。

「意見書」は、政府の推し進める地方財政の削減と公共サービスの成長産業化に沿ったものです。受益者負担の考えで公共料金を値上

アリーナスタジオ事業「民間より高い」

市立総合体育館の船橋アリーナで実施されているヨガやエアロビなどの健康づくり教室「スタジオ事業」は住友不動産エスフォルタ(株)に業務委託されていますが、利用者から「料金が民間より高い」という声があがっています。

料金設定は事業受託者の自由裁量で、市がチェック

する仕組みが何もありません。「事業受託者に経費や収支差額を報告させ、料金設定や事業内容が公の施設の事業として適切か市が点検・評価する仕組みに改めるべきだ」と求めました。

市は「点検・評価の仕組みが適切に運用されるよう取り組んでいく」と答弁しました。

船橋市の家庭系可燃ごみ量

県内16市中 3番目に多い?

家庭系可燃ごみの収集を今年10月から週2回にすることに、市民説明会

が実施されています。説明会資料で、「可燃ごみ量が、人口10万人以上の

「市民のプライバシーを脅かす」 広報でのマイナンバー利用誘導をやめよ

マイナンバーは、プライバシー権侵害の危険があります。市も実際はマイナンバーカード等の提示がなくても母子健康手帳を交付しています。

ところが『広報ふなばし』5月15日号に、「母子健康手帳の交付にはマイナンバーカードか、マイナンバー通知カードと身分証明書が必要です」— こんな記載があり、こうした記載はやめよと質しました。

市は「誤解を招かないような表現に努力する」と答えましたが、今後も注視していきます。



県内16市中3番目に多いのが船橋市」とされています。

さらに、一人一日当たりの可燃ごみが一番少ないのは野田市で323グラム、2番目が流山市で332グラム、船橋市は14番目で520グラムとされています。

しかし、野田市や流山市が可燃ごみや有価物に分類しているプラスチック類やゴム類、ビニール類、剪定枝などを船橋市は可燃ごみとして扱っています。各市で分別の内容は違い、比較できないのに順位を決めるなど市民を欺くものです。

市は「収集回数を減らせばごみ量が減る」と言いますが、ごみを減らすには、他市のような分別収集こそ必要です。収集回数の削減は中止すべきです。



渡辺 ゆう子
習志野台4-12-3-403
☎462-7273
総務委員会
住居表示審議会委員



松崎 さち
西船2-12-8-13-B
☎432-9317
健康福祉委員会
広報委員会
青少年問題協議会委員



中沢 学
前原西1-10-23-202
☎493-8140
文教委員会
民生委員推薦会委員
会派



関根 和子
咲が丘4-12-8
☎447-0557
建設委員会
長
四市複合事務組合議員



佐藤 重雄
若松2-4-10-203
☎432-9872
市民環境経済委員会
議会運営委員会
監査委員



坂井 洋介
高根台7-14-4-1
☎404-2039
建設委員会
議会運営委員会
消防委員



金沢 和子
夏見1-13-32-705
☎422-5278
総務委員会
社会福祉審議会委員



岩井 友子
丸山4-22-13
☎438-8647
健康福祉委員会
広報委員会

市議会議員



丸山 慎一
本町7-21-6-709
☎424-6347

県議会議員

みんなの掲示板の運用方法改善を！

市は「中立」を理由に、みんなの掲示板に「主義主張が含まれるポスターの掲示はできない」として文言の修正などをさせています。この運用は、表現の自由を侵しており、憲法が禁じる検閲です。

条について考えよう」なら問題ないとの答弁。しかし、ある団体が「安倍9条改憲反対」を「憲法9条を守ろう」という表現に変更させられて掲出を許可されていた経緯があり、答弁には矛盾があります。掲示の可否を判断する人の思想信条や考え方で、恣意

的に運用されているのが現状です。「中立」と言うなら賛否両論どちらも掲出を許可するべきです。

そこで「憲法9条を守ろう」ならどうかと質すと「9

思想信条や考え方で、恣意

就学援助制度

申請書の配布と受付の拡充を

経済的な理由で、就学することが困難な家庭の保護者を支援して、子どもたちに必要な教育が行き届くようにするための就学援助制度。しかし、申請書の配布や

受付は、在籍する学校だけでなく、平日の昼間の申請は、働く保護者にとつて難しいものとなっています。今議会では、申請書の配布を教育委員会やフェリスビル、出張所でも行うこと、

早期実現を、引き続き求めています。

早期実現を、引き続き求めています。

スクールガードに雨具の支給を

通学路に立つて子どもの安全を見守るスクールガード事業について、市は「強

制ではなく、無理のない範

船橋市立医療センター 自前の送迎バスの運行を

「医療センターへのアクセスを改善してほしい」という声が市内全域からあがっています。「民間病院では自前の送迎バスを運行している。医療センターも自前の送迎バスを運行すべきだ」と求めました。

副病院局長は「当センターへの通院は年平均3回から5回程度。市立病院でも経費への配慮は必要。現時点では考えていない」などと答弁しました。医療センターの昨年度の一般外来患者数は一日平均887人。切実な声に応えるべきです。



困で」と、大雨など天候の悪い日には休んで構わないとしています。しかし「雨の日ほど事故が心配だ」と休まず出でいたでいる方々がいます。「希望者はきちんと雇い、責任の持てる体制とすべきではないか」と質しました。教育委員会は「ボランティアとして協力して頂いている。賃金等を支払うことは考えていない」と述べました。「せめて雨具を支給すべき」との質問にも「支給は難しい」との答え。これで子どもの安全が守れるのでしょうか。

三番瀬

ラムサール条約への登録促進を

三番瀬は、スズガモ10万羽、ミヤコドリ400羽

ら、「漁場再生事業が自然保護に支障を来すとの意見がある」、「鳥獣保護区になつた際には漁業活動に支障を来すおそれが危惧される」など後ろ向きの答弁を

200種の野鳥が確認される貴重な干潟であり、環境省のラムサール条約登録をめざす重要湿地に指定されています。市のラムサール条約登録への認識を質しました。

また、国が三番瀬に新たな道路を建設する構想を検討しており、「三番瀬の自然を破壊するこれらの構想はやめろと言うべきではないか」と質しました。市は、

市は、「漁場の再生と条約登録は、矛盾するものとは考えていない」としなが

また、国が三番瀬に新たな道路を建設する構想を検討しており、「三番瀬の自然を破壊するこれらの構想はやめろと言うべきではないか」と質しました。市は、

海上自衛隊下総基地

低空飛行訓練・騒音まき散らし

下総基地では、日常的に朝から夜9時まで飛行訓練が繰り返されています。

市民からは、「電話の音が聞き取れない、テレビの音も聞こえない」等の苦情が寄せられています。上空200メートルの低空飛行や陸上自衛隊習志野演習場でのパラシュート降下訓練の隊員を乗せた輸送機の離発着の他、「P3C」のタッチ・アンド・ゴーの訓練も4分半間隔で行われています。また、年に数回は米軍機までもが飛来しています。

市は騒音に関し、市内3か所で、延べ6週間の騒音調査を行なっているだけで（表参照）、下総基地の実態を把握していません。実態調査の強化を求めました。

また、年に数回は米軍機までもが飛来しています。

下総飛行場に係る航空機騒音調査

測定地点	測定年月日	飛行回数	最高値[dB]	最低値[dB]	平均値[dB]
咲が丘小学校	H29.10.18～10.24	73	82.1	49.0	71.0
	H29.10.25～10.31	37	74.5	49.6	68.9
八木が谷小学校	H30. 3. 6～ 3.12	32	79.7	52.7	71.1
	H30. 3.13～ 3.19	93	84.2	46.7	73.3
丸山小学校	H29.12. 7～12.13	172	84.3	51.7	71.8
	H29.12.14～12.20	219	85.5	50.0	73.5

「三番瀬や漁業活動に影響を及ぼすことが懸念される場合は、その影響を極力排除するよう、検討段階から、計画の中止も含め、県へ申し入れてまいりたい」と答弁しました。

共産Ⅱ日本共産党（8人）、自由Ⅱ自由市政会（10人）、公明Ⅱ公明党（10人）、市民Ⅱ市民共生の会（8人）、民主Ⅱ民主連合（4人）、自民Ⅱ自由民主党（6人）、研政Ⅱ研政会（3人）、無所属Ⅱ1人（議長のため議決に加わらず）
○Ⅱ賛成、×Ⅱ反対、退Ⅱ退席

第2回定例会 日本共産党提案の意見書と主な陳情・請願への態度

	内 容	結果	共産	自由	公明	市民	民主	自民	研政
意見書	内閣人事局の廃止を求める意見書	否決	○	×	×	×	×	×	×
	日本の種子保全の施策を求める意見書	否決	○	×	×	○	○	×	×
	核兵器禁止条約の批准を求める意見書	否決	○	×	×	○	○	×	×
	財務省の決裁文書の書き換え問題の真相究明等を求める意見書	否決	○	×	×	○	○	×	×
陳情・請願	ごみ収集回数削減に関する陳情	不採択	○	×	×	○×:3※	×	×	×
	種子法廃止に伴う万全の対策を求める意見書提出に関する陳情	不採択	○	×	×	○	○	×	×
	みんなの掲示板の運用方法の改善に関する陳情	不採択	○	×	×	○	×	×	×
	習志野台地区高齢者に対するバス路線割引料金の適用区間設定に関する陳情	不採択	○	×	○	×	○	×	×退:1
	都市再生機構管理賃貸住宅を公共住宅として維持するとともに、住宅セーフティネットとしての機能を充実させ、継続居住者の居住の安定を求める意見書提出に関する陳情	採択	○	×	○	○	○	×	○

※「ごみ収集回数削減に関する陳情」は、「市民共生の会」の齊藤、うめない、神田の各市議は不採択